

Club of Iizaka

よいことの ために 手を取りあおう

2025 - 26 年度 RI会 フランチェスコ・アレッツォ ラグーザ・ロータリークラブ (イタリア)

1-911-1

昭和 33年 (1958) 5月 5日 立 ガバナー

泉 \mathbf{H} 征 慶 巻 美智子

紺 容 野 樹 髙 田 薫

◆ 例会日/木曜日12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷穴原温泉 *匠のこころ* 吉川屋 事務局/〒960-0201 福島市飯坂町字湯町36-6 TEL070-8322-7988 FAX(024)505-4058 60-0201 簡声中級タワストのです。 e-mail:iizakarc2530@gmail.com 10月は地域社会の経済発展月間

『米山月間』

国際ロータリー第2530地区 2025-26年度

ガバナー公式訪

令和7年10月16日(木)

[飯坂RC 紺野容樹会長]本日は泉田ガバナー、朝田地区代表副幹事、林地区副幹事 には、会長幹事会からご出席ありがとうございました。クラブ協議では、県北第二分 区八巻ガバナー補佐、渡邊分区幹事、三品分区幹事をお迎えして、今年度の運営方針、 事業計画を発表させていただきます。ご指導、ご助言をよろしくお願いいたします。

[第2530地区ガバナー泉田和慶様]本日は朝早くからお集りいただきました。飯坂ク ラブさんは、活発に活動をなさっている仲の良いクラブさんだなと感じております。 また、佐藤喜市郎さんには地区の方でお世話になりました。今月10月25日26日 には、地区大会を南相馬と浪江で開催いたしますが、RI会長代理には高野孫左ヱ門



さんにおいでいただけるということで、非常に嬉しく思っております。今日はクラブ協議会と例会の中で卓話をさ せていただきたいと思いますので、長い時間になりますがよろしくお願いいたします。

[県北第二分区ガバナー補佐八巻美智子様] 10月4日のお祭りには、どうしても外せない用事が起きてしまい、申し訳ございませんでした。飯坂ロータリークラブさんは県北第二分区の中でも一番歴史と伝統のあるクラブとい うことで、他のクラブもお手本にさせていただいているところが多いと思っております。飯坂ロータリークラブさ んの益々のご活躍をお祈り申し上げまして、挨拶とさせていただきます。今日はよろしくお願いいたします。

S·A·A 千葉政行 正 S·A·A S·A·Aの使命と任務を認識し、会長、幹事、各委員会委員長とも密接に連絡を取り、 秩序正しく、品位のある、なおかつ楽しい例会になるように今年度は心がけてまいります。そのために活動内容と しての項目を推進します。以上のことを心掛けて、今年度は活動してまいります。

クラブ奉仕委員会 菅野浩司 委員長 クラブ奉仕委員会は、今年度も「会員増強」を最優先課題として取り組みま クラブの活性化はもとより、地域の活性化も図れるような活動にしていきたいと思います。昨年度発足した クラブ活性化委員会がありますので、こちらとも例会プログラムを企画し、魅力あるクラブに努めてまいります。

職業分類··会員増発·選考小委員会 齋藤健太 小委員長 今期のテーマを「多様性を強め、つながりで未来をつくる」とし、DEI(多様性)を推進するというところで、女性会員や若手会員の発掘に力を入れてまいります。合わせて、70周年50名体制に向けて、今期5名の新規獲得を目指したいと思います。多様性のある様々な人材を登 用し、クラブの活性化を進めてまいります。

親睦活動小委員会 村上裕司 小副委員長 今期の親睦活動委員会では、ロータリーの原点である親睦活動を通し て、歴史と伝統のある飯坂地域への貢献と各会員との??発展に役立つように活動してまいります。小旅行を兼ね て、地区大会にはみんなで参加するということを心がけてきましたので、今後も継続してまいります。

プログラム·出席小委員会 佐藤真也 小副委員長 本日、委員長が参加できませんので、代わりにご報告させてい ただきます。プログラム・出席小委員会の活動方針として、会長の基本方針に基づいて例会プログラムを企画し、 各委員会との連携を図り、各委員会で発表の場を設けるとともに移動例会、夜間例会等の会員間の親睦を図るプロ グラムを取り入れながら魅力ある例会にしていきたいと考えております。

◇共イメージ・情報小委員会高倉 怜 小委員長 クラブ週報の発行、HPの情報掲載、SNSでの発信の充実を より図っていきたいと思います。当クラブは国際交流フェスティバルや観光名所の美化活動、シーズン中の案内な どの地域活動を行っており、その取り組みを発信して、地元のクラブであるということを広く伝えてまいります。

スマイリングボックス小委員会加藤 淳 小委員長 スマイリングボックスはロータリー特有の募金制度であり、 親睦から奉仕へ」のロータリーの本質と本年度RI会長メッセージを具現化するための重要な制度です。目標額 は前年度の実績を考え2百万円に設定しました。会員の皆様には、前年同様、それ以上のご協力をお願いします。















職業奉仕委員会 渡辺哲也 委員長 具体的な活動として、「四つのテスト」の唱和による理念の活用と福島北高への出前講座では、職業奉仕の理念をわかりやすく高校生に伝えてまいります。また、職業訪問の実施と職業奉仕委員会セミナーを通して会員の皆様に情報を伝えていく。この4つの事業を中心に実施していく予定です。

社会奉仕委員会 油井明則 委員長 活動内容ですが、飯坂館ノ山公園花ももの里美化活動の協力、飯坂小学校太 鼓クラブ活動支援、飯坂温泉協会観光協会の事業へ協力してまいります。飯坂地区が中心ですが、他クラブさんが 主催する社会奉仕活動にも積極的に参加してまいりたいと思います。

国際奉仕委員会 佐藤喜市郎 委員長 外国人との交流を通し、相互に理解し合い、国際平和の一助になればと考えております。外国人の方を講師に招き、国際理解を図ってまいります。また、新春初釜例会へ参加していただき、日本の伝統文化を知っていただきます。国際交流フェスティバルでは、お互いの親睦を深めていただき、世界の平和に貢献できればと思っております。例会毎の100円募金を継続事業といたします。

青少年奉仕委員会 生田目正志 委員 本日は伊堂委員長が欠席のため代弁いたします。青少年奉仕委員会としましては、の支援活動。RYRAへの参加、次世代を担う青少年のロータリークラブの理解、知名度アップのために小学校、中学校での奉仕活動、インターアクト設立のための事前検討と準備、少年の問題では会員相互が意見交換できる場所を設けるなど、以上を目標にして活動してまいります。

クラブ活性化委員会 吾妻一夫 委員長 当委員会では、会員、各委員長さんに対しての講習会やセミナーなどを開催し、様々な知識を深めてまいります。また、7月には第1回として白岩会員が講師となり、セミナーを開催いたしましたが、年に2、3回は実施する予定です。様々なセミナーを開き、知識の向上に努めてまいります。

□一タリー財団委員会 川又康彦 委員長 活動内容として、クラブ年次寄付150ドル以上、70周年事業実施に向けた補助金プログラムの参加検討、ポール・ハリス・フェロー1名増、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー1名増、ポール・ハリス・ソサエティ2名加入、月間を通じて財団への理解を深め、各委員会と連携し補助金プログラム参加の検討、ポリオプラスプログラムに貢献、ロータリーカード利用の促進をしてまいります。

米山記念奨学委員会 斎藤孝裕 委員 本日は西條委員長、鈴木副委員長が欠席のために代表して発表させていただきます。活動の内容とて、米山記念奨学会の歴史や目的等を地区の会員に知らしめ、関連する委員会と協力し合い活動してまいります。クラブ会員に理解を得られるよう努力し、米山功労者への協力を依頼します。奨学生の受け入れ、奨学生と会員の合流が深められるように努めてまいります。

戦略計画委員会 菅野浩司 委員長 当委員会では、4つの重点項目を掲げ活動してまいります。1.会員基盤の維持と強化では、70周年の時には会員50名で迎えたいと思っております。そのために、新会員の積極的な勧誘、会員の出席率を図り退会防止に努めます。2.国際ロータリーの戦略計画と中核的価値観、理解と実践を実現してまいります。3.公共イメージの向上。4.クラブ優秀賞への挑戦では、過去の会長賞から毎年受賞しておりますので、今年度もクラブ優秀賞をぜひ獲得を目指し活動してまいります。















プ 講 評



事例を含めながらお話をさせていただきます。まずは、 $\mathbf{S} \cdot \mathbf{A} \cdot \mathbf{A}$ は各クラブさんが重要な役職であるという認識で、重鎮の方が担当されます。千葉委員長さんはロータリー歴33年という素晴らしい方がなられておりますので、規律ある素晴らしい会にしていただきたいと思います。 $\mathbf{2} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5}$ を思います。 $\mathbf{2} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5}$ を思います。 $\mathbf{2} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5}$ を思います。 $\mathbf{2} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5}$ を思いる山形寒河江ロータリークラブの鈴木一作パストガバナーから、クラブ奉仕がロータリー活動の根底にあり、そこから職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕になるというお話がありましたが、プログラム委員会とも連絡も密にとって活動していただきたいと思います。 $\mathbf{2} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5}$ を見増強・選考小委員会では、女性会員をさらに増やしたいということですので、 $\mathbf{3} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5}$ の周年に向けて $\mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5}$ を思います。地区の会員増強委員長西山由美子さんは、富岡ロータリークラブで年間 $\mathbf{1} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5} \cdot \mathbf{5}$

ります。新しく入った会員に、毎月の勉強会を含めた懇親会を開いて、フォローをしっかりしていたそうです。地区では3年未満の退会者が30%いるという状況があり、退会者を少なくしなければ、会員増強はありえないと思っております。そういうこともありまして、新会員セミナーは地区で行いたいと思っております。県内各地にたくさん友達ができるように、できるだけ早い段階で、その地区の広さ、ロータリーの深さなどを少しでも知ってもらえばと思っております。親睦活動小委員会では、ロータリーは懇親が中心ですが、1番目に会員同士の懇親が深まり、2番目に家族をロータリー活動に巻き込むことで家族ぐるみの奉仕活動ができます。3番目に他のクラブさ思っております。そして、4番目に会社や社員をロータリー活動に巻き込むことによって、会社の方針や考え方にも影響を与えることができると思っております。プログラム・出席小委員会ですが、佐藤真也さんには地区に出していただきありがとうございます。感謝申し上げます。ロータリー月間を背景にしたプログラムの構成では、少しでも充実した例会ができれば、それをサポートしたいと思っておるところです。公共イメージ・情報小委員会の公共イメージについて、今年度は会員増強と合わせて、公共イメージ委員会に非常に力を入れております。先ほども申しましたが、早期の退会30%の方々は、大体はロータリー活動を知らないで退会しているのではないか思っております。我々ロータリアン自体がどんな活動しているのか、対外的な部分、対内的な部分、この公共イメージにもともっと力を入れなければならないと思っております。2 不マイリングボックスですが、目標2百万円という字なのだろうと思いますので、事業で使うのが前提ですが、素晴らしい数字だなと思いました。職業奉仕会員会ですが、私は佐藤喜市郎さんが地区の職業奉仕委員長だった時に委員として勉強させていただきました。職業奉仕会員会ですが、私は佐藤喜市郎さんが地区の職業奉仕委員長だった時に委員として勉強させていただきました。職業奉仕会員会ですが、私は佐藤喜市郎さんが地区の職業を仕るるまだと思っております。RLIの職業奉仕のセッ

ションでも、会津若松中央ロータリークラブの福西さんが「利己と利他のバランスだ」「職業を持って生活をして だからこそ、利益を求めなければならない。そのバランスが職業奉仕だ」とおっしゃっておりました。社会奉仕委 **員会**は、まさに奉仕活動の中心となる委員会だと思っております。飯坂ロータリークラブさんは温泉観光協会の事 業への協力ということで、いろいろ関連した部分で活動していらっしゃいますが、まとまりの良いクラブさんで す。国際奉仕委員会ですが、国際交流フェスティバルや初釜例会など、国際色豊かで素晴らしい事業だと思ってお ります。先日の地区のセミナーでは、フィリピンのセブ島で奉仕活動している方を講師にお招きしました。そこで は、スモーキーマウンテンの子供たちを支援し、看護師やパイロットなどを出しており、大学卒業まで長期にわた っての支援をされているということで、支援というものはそういうものだなと思いました。**青少年奉仕委員会**で は、RYRAに参加をしていただくということで、青少年指導者育成プログラムをロータリーは昔からやっており ますが、去年のRYRAのセミナーは内容の濃いものでした。ロータリアンの会社の20歳から40歳くらいの比 較的若い方に出席していただきました。青少年奉仕について、ロータリーは非常に力を入れております。米山記念 **奨学会委員会**ですが、毎年、米山奨学生による体験発表会を行っております。その体験発表会が終わった後に、母 国の料理を作っていただきますが、高校生にも参加してもらって、米山奨学生とコミュニケーションをとってもら

っております。お互い良い刺激になるのではないかと思って 企画をしております。クラブ活性化委員会ですが、セミナーを開いていらっしゃるということで、クラブ活性化は退会防止に非常に重要な委員会ですので、効果的なプログラムを組 んで活動していただきたいと思います。ロータリー財団は9 つの項目を抱えております。目標にしていただいているとい うことで、感謝をするところでございます。**戦略計画委員会** ですが、地区でも戦略計画委員会はありまして、改革しなけ ればならないことが非常にいっぱいあります。しかし、これはやってみないと分からない部分が多いです。この戦略計画 委員会に挙げていただいている5年後10年後のクラブを 考えた時に、将来的に自分のクラブがどういう形になってい くのか、その辺を見ながら対策をしていく非常に重要なクラ ブだと思います。継続していってほしい委員会でもあります。



泉田征慶ガバナーをお迎えして…

出席委員会報告

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

- 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

令和7年 (2025)10月16日(木)

◆開会点鐘 紺野容樹 会長

◆ロータリーソング [奉仕の理想]

◆四つのテストの唱和 高倉 怜 職業奉仕委員 会員総数 40 名 出席会員 29名 欠席会員 11名 出席率 72.5%

◆お客様紹介

攀国際ロータリー第2530地区ガバナー 泉田征慶 様(浪江RC)

攀地区代表副幹事 朝田英洋 様 (浪江RC)、地区副幹事 林 冨士雄

<u>攀県北第二分区ガバナー補佐 八巻美智子 様(梁川RC)</u>

.分区幹事 渡邊 武 様(梁川RC)、県北第二

10月の奥様家族お誕生日 】 …♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪

10月 17日 菅野征子様(浩司会員) 10月 23日 川又麻理様(康彦会員)

今週の誕生日 ת ת ת תת 10月 28日 白川 תתתתת

◆会長の時間

本日のガバナー公式訪問には、第2530地区2025-26年度ガバナー泉田征慶様、地区代表副幹事朝田英洋様には 会長・幹事会からおいでいただきました。また、クラブ協議会からは地区副幹事林富士夫様、県北第二分区ガバナー補佐八巻美智子様、分区幹事渡邊武様、分区幹事三品重昭様をお迎えし、無事に協議会を開催することができま した。貴重なご意見、ご指導をいただき、今後のクラブ運営に大変役立つお話をいただきました。誠にありがとう ございました。今週末は福島駅東口でポリオ撲滅募金活動を飯坂RC、福島北RCとIAC、福島東RC合同で行 います。当日はライブアヅマが開催されますが、ライブの熱気に負けないように熱い募金活動を行いたいと思いま す。来週末には地区大会に合わせた親睦小旅行があります。皆さんで、楽しい地区大会と小旅行としましょう。

≪新会員挨拶 澤田 健 会員≫ 有限会社澤田屋の代表をしております澤田健です。よろしくお願いいたします。家業は和菓子と洋菓子の製造と販売です。今日は「四つのテスト」を初めて聞かせていただき、なるほどなと率直に感じました。その「四つのテスト」をこれから自分の中で考えながら日々行動し、人のためにせます。よる「ストリスト」ます。 ております。よろしくお願いいたします。





泉田ガバナーよりバッチと「四つのテスト」贈呈 生田目正志直前会長より本の贈呈

◆幹事報告 髙田 薫 幹事

澤田新会員を紹介する 推薦者の髙田薫幹事

信

※ 16
2-1 ロータリー米山記念奨学会より 「ハイライトよねやま307号」
2-2 国際ロータリー第2530地区ガバナー 泉田征慶 様、第1地域 ARPIC 石黒秀司 様、ロータリー財団委員会 委員長 林 克重 様、公共イメージ・IT委員会 委員長 善方邦彦 様より「世界ポリオデーフォトコンテストご応募とクラブ会員へのPRのお願い」

小委員長 【合計11

泉田征慶 様より 10,000円 第 2 5 3 0 地区ガバナー 第2530地区より 2,000円

国际ロータッー 売2000 地区副幹事 林 克重 様より 県北第二分区がバナー 補佐 川 県北第二分区幹事 三品 重武 県北第二分区幹事 渡邊 武

| クリー第 2 5 3 0 地区ガバナー 泉田征慶 様より 10,000円 第 2 5 3 0 地区より 2,000円 | 特事 林 克重 様より メーキャップ代 3,000円 | 県北第二分区より 11,000円 | 二分区がナー補佐 人巻美智子 様より 2,000円 本日はお世話になりありがとうございます。飯坂RC様のご活躍をお祈り申し上げます。二分区幹事 三品重昭 様より 2,000円 本日はお世話になります! 有難うございます。澤田くん入会おめでとう 2,000円 本日はお世話になります! 有難うございます。 澤田くん入会おめでとう 2 会員 10 s 泉田ガバナー公式訪問を祝して 御来賓の皆さまありがとうございます。 澤田くん入会おめでとう 2 容樹会員 5 s 泉田ガバナーへ公式訪問と祝して 御来でいました。 4 会員 5 s 泉田ガバナーをお迎えして 2 を会員 5 s 泉田ガバナーをお迎えして 2 は世 会員 5 s 泉田ガバナーをはじめ皆様をお迎えして 澤田健さんの入会を祝って 4 会員 5 s 泉田ガバナーをはじめ皆様をお迎えして 澤田会員の入会を祝って 2 会員 5 s 泉田ガバナーをはじめ皆様をお迎えして 澤田会員の入会を祝って 2 会員 5 s 泉田ガバナーをはじめ皆様をお迎えして 7 次チ代 1,000円 | 「バッチ代 1,000円 | 「バッチ代 1,000円 | 「大ヶ子代 1,0 紺野

伊堂 渡辺

佐藤喜市郎

澤田

油井

吾妻 千葉

生田目正志

鈴木 会員 正実 会員

邦俊也 会員 石川

渡辺

. 健太

伊藤 俊憲 会員

泉田ガバナーをお迎えして 澤田会員、ようこそロータリーへ ゲストの皆様をお迎えして。澤田さん、これからよろしくお願い致します。泉田ガバナーをはじめゲストの皆様をお迎えして 高倉 会員 1 s

トスピーチ

国際ロータリー 第2530地区 2025-26年度 ガバナー 泉田征慶 様



5月17日に本年度の地区研修・協議会を行った際には、パルセいいざかさんの方で お世話になりました。飯坂ロータリークラブの方々には駐車場係として、雨の中、お手 伝いいただきまして本当に感謝をしております。ありがとうございました。そして、飯 坂ロータリークラブさんには私の師であります佐藤喜市郎大先輩がいらっしゃいます。 地区に出向させていただきました時には勉強をさせていただきました。本当に感謝をし ております。浪江ロータリークラブは、震災後に地域のテリトリー内が帰還困難地域と なり、存続は不可能だろうとみんなが思っておりましたが、県内外のロータリーの皆様 から本当に熱いお言葉と多大なるご支援をいただきまして、こうして継続しておること ができております。まずは自己紹介からさせていただきます。浪江ロータリークラブ所 属、ロータリー歴は2008年7月6日入会で17年と3ヶ月になります。土木建設業

をしておりまして、現職としましては、福島県建設業協会の理事で双葉支部の支部長をしております。合わせて、 浪江町復興事業協同組合の副理事長も兼務しております。2017-18年に初めて地区に出向し、2018-19 年クラブ会長を務めました。2019-20年に再び地区職業奉仕委員会に出向し、この時に佐藤喜市郎さんが職 業奉仕委員長で、その下で1年間活動させていただきました。

こからが本題です。これは地区の会員数3年間の推移です。2302人いた 会員が、3年後には2199人になったということで-4.5%です。ただ、その間に入った新会員の数がなんと771人ということで、3年間で倍にな る計算になりますが、それを上回る874人が退会をしているということで 103人の減です。さらに209人というのは3年未満の退会者の数で、77 1人に対して27.1%、3割の人が3年以内に退会をしているという数字に なります。この数字を見まして、新しい会員を入れるのも大切なことですけれ ども、退会者を少なくしなければならないという思いです。卓話者バンクや人 気のある例会などの例を共有し、皆さんと充実した例会の開催を地区として 少しでもサポートができればと思っております。もう一つは公共イメージの 向上です。我々ロータリークラブの内向きな公共イメージが必要だろうと思



<u>堀切 孝敏 会員</u> 3 s ガバナー他の皆様をお迎えして <u>斎藤 孝裕 会員</u> 3 s ガバナーをおむかえして

っております。計画の段階からメンバーと一緒になって、1年間の計画を作成し、そして、事業を行っていくことで帰属意識は深まっていくと思っておりますので、参加型のクラブ運営をお願いしたいと思います。今日は、この 公共イメージの向上とロータリークラブではこんなことを行っているという例を2つ挙げます。まず、ポリオの根 絶活動にロータリーは1985年から関わっております。現在は紛争が起きている地域でのみ発症者があるとい うことで、今後、これはゼロになっていくのも近いと思っております。もう一つ、ご紹介したいのは青少年交換委員会についてです。対象は高校生で、留学ではなく、ロータリーの一員として現地に行きますので、小さな大使の ような立場でロータリアンとして行くのです。当然、向こうに行けば、そこのロータリークラブの会に出席しなけ ればなりません。行って自己紹介やスピーチをしますので、スピーチの厳しい練習を行います。そして、帰国する と堂々と自分の意見を言えるようになり、本当に変わってきたなと感じます。我々、ロータリアンはこのような素 晴らしい機会を子供たちに与えている素晴らしい団体なのです。奉仕団体を評価する機関である「チャリティーナ ビゲーター」は、23万件の団体を評価し、信頼できる寄付のための"羅針盤"となることを目標としております が、その機関から、我々ロータリークラブは最高評価の四つ星です。しかも16年連続の最高評価をもらっており ます。23万団体のわずか1%しかおりません。こんなに素晴らしい事業をしている、我々ロータリークラブでは ありますが、うちの地区の会員数は非常に残念ながら右肩下がりで、なんと3分の2にメンバーの数が減っており ます。我々のこの素晴らしい事業を永遠に続けていくには、退会者をなくさなければなりません。我々ロータリア ン自身が、ロータリークラブの活動を知らなければならないだろうということから、内向きな公共イメージが大切 だろうと思っております。帰属意識を持っていただき、各クラブの事業を継続していくことも必要だということ で、参加型のクラブ運営をしていただきたいという思いです。飯坂ロータリークラブさんも引き続きのご支援をよ ろしくお願いしたいと思います。本日はありがとうございました。 ◆閉会点鐘 会長